

# かけはし

ふじみ野市自治組織連合会だより



ふじみ野市長 挨拶

高畑 博



新年あけましておめでとうです。皆様におかれましては、清々とした気持ちで新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より市政運営に格別の御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、緊急事態宣言の再発令が始まり、10月に予定していた「オーラルふじみ野市民スポーツフェスティバル」が中止を余儀なくされるなど、年間を通じて、感染対策の徹底をお願いいたしました。

イベントや行事が中止となり、地域コミュニティの活性化やいじめ防止対策も上ってきたノウハウの継承が危惧される中、各自治組織におかれましては、対策を講じながら、主体的に「みせ口運動」や登下校時の見守り活動などに取

り取り組まられました。この活動は、地域の皆様が安心して暮らすために大切な事であり、さらに地域力が高まっているものと認識しております。皆様のため、努力と取組に改めて敬意と感謝の意を表す次第です。

市長として「皆様、人と人とのつながりを取り戻し、これまで形成してきた「コミュニティ」を保ち続けていけるよう、鋭意取り組んでまいります。今後地域「コミュニティ」を形成する上で、ご協力をお願いいたします。

また、貴連合会の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結び、貴連合会をはじめ各自治組織のみなさまの御理解と、皆様様の御指導、御多幸を心から祈念いたします。今年頭の御挨拶をいたしました所です。



自治組織連合会長 挨拶

原田 晴男



新年あけましておめでとうです。会員の皆様におかれましては、初々しいお気持ちで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は「コロナ禍」のなか延期された「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されました。しかしながら開催には異論が囁えられました。「コロナ」の増大が考えられることから、様々な意見対応の中で最終的には、国としての決定がされ開催されました。

このなかで「自治組織連合会主催の「オールふじみ野市民スポーツフェスティバル」は中止となりました。この開催は令和6年となります。

「コロナ」のなかで「自治組織連合会」の活動も制限されています。このなかで、各自治組織にお

いては、「マスクの着用」を徹底し、私達の生活も少しづつ変化の兆しが見えてきたのではないかと感じています。

「コミュニティ」活動におきまして、町内パトロールをはじめ、将来を担う子ども達の見守り活動等を実施しています。いつ何時不測の事態が起きるかわからない昨今、これらは平素からの対策が必要不可欠な役割から組織活動の役割が必要不可欠です。「この人が、できる人、できる人」を「この人」を合言葉に行政・自治組織一体となって連携いたします。

本年も会員皆様のご支援と協力をお願いいたします。

結びに皆様の健康とご多幸を心から祈念申し上げます。今年頭の挨拶をいたしました所です。

## 矢島道子さん(前大原自治会会長)が令和3年度秋の叙勲「旭日単光章」を受賞しました!!



この度は「旭日単光章」という大きな章を頂き、本当にうれしく思っております。これもひとえに皆様のご支援とご協力があったからこそだと感謝しております。これからもよろしくお願いたします。



平成 10 年 4 月にどうしてもとおだてられ大原自治会会長を受けてしまいました。5 月の連休に生死に関わる大病をし、奇跡的に生還して参りました。ならば世の為、人の為に尽くそうと覚悟を決め、必死に頑張っていました。いつの間にか会長を 22 年、書記、会計、副会長、会長代理と合わせると 36 年にもなっていました。終わってみれば楽しい思い出ばかりが走馬灯の様に浮かんでまいります。やっと後任が見つかりホッとしているところです。

(内閣府情報より)

## 自治会長を終えて



「向こう三軒両隣」

前中福岡自治会会長

玉田 康雄



中福岡の自治会活動に携わって九年、その内八年を会長として務めさせていただきました。支えていただいた多くの皆様のご支援と協力に改めて感謝させていただきます。

振り返ってみますと、自治会活動の原点とも言える昔は当たり前だった「向こう三軒両隣」の大切さが改めて浮かんできます。以前は隣近所の家族構成から名前まで覚えておりましたが、それがいつの間にか宙空になつてくる覚えになつて現在です。

生活が豊かになるにつれて人と人の触れ合いが少なくなつてきています。いくら交通・通信が発達しても、ご近所同士に頼れるのは遠くの親戚より近所の他人です。隣近所で触れ合い、支えあつてこそ、身も心も豊かな生活が送れるのではないのでしょうか。

「かわりばんこ」な場を提供して自治会の事業等に参加して、知見を増やしていくことが大切だと訴えていきたいと思つておる。

## 町会・自治会・町内会の紹介



大井中央町会会長

加藤 勝美



町会は、コミュニティ活動を推進するとともに、住民相互の親睦及び生活環境の向上を図り、もって住民自治の発展に寄与することを目的として次のような事業を実施しております。

公園の花の植え替え(6・10月)年2回約70名の参加、歩いてキウウリ取り(7月)約60名参加、夏休み早起きラジオ体操(7日間延220名参加)、二町会合同夏祭り(8月)約800名の参加、子ども神輿やヨーヨー約り・的当て・ご婦人主体の納涼盆踊

り・出店ではカレー・焼きそば・焼きイカ(産地直送品)・飲み物・かき氷・抽選会等々盛り沢山です。  
ただ準備が大変、前日の運搬(テント・かき氷機・リュウスの食器)三削減(夜の見回り)盗難防止(当日のテント張り・出店のレイアウト・舞台つくり・終了後の飯後片付け・翌日朝からの本片づけ・ゴミ拾い・売上確認等)役員さんの頑張りで終ります。暮れの餅つき豚汁も出します(11月)。  
コロナで2年連続中止

又、2年前から放水訓練も実施中です。目的は「同時に火災が発生し消防車が来れない時の対応訓練(10月)火消くんを使用約80名の参加、マスク着用・消毒しコロナ感染防止に努めました。などが主な年間事業です。他に老人会との共同事業で「バス旅行」も実施してきましたが、これも中止、コロナで...  
このようなことを行い住民相互の親睦と「絆」を深めて地域の活性化に取り組んでいきたいと考えております。



公園の花の植え替え



放水訓練

## 編集後記

猛威をふるった「コロナウイルス」もようやく下火となり、収束のめどが見えて来ました。(リバウンドが安心出来ません)

2年間「コロナ」の為に思うような行事・行動ができず心晴れない期間でした。

令和4年は思い切り活動し、楽しくも有意義な一年にしてまいりましょう。楽しい記事がいろいろ書けるように頑張ります。

「コロナ」は、わびびび...